

燃える母校愛で
法政大学と法学部の
さらなる発展を！
第38号 2019(令和元)年6月1日

法政大学
法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会
金子征史(同窓会会長)
佐藤公平(広報委員長)
〒104-0061
東京都中央区銀座7-15-5
共同ビル401号室
TEL 03(3543)1344
FAX 03(3546)2608
E-mail:t.saitoh@hosei-hogakubu-dosokai.jp



金子征史 会長

法学部同窓会の
今後のあり方
会長 金子征史

1 五明公明理事長への感謝
3月1日(金)夕刻、豊田校友会副会長から、五明公明理事長へ逝去の電話がありました。一週間ほど前にアルカディア市ヶ谷でお会いしたばかりで、いつもと変わらぬ元氣な五明さんでしたので、にわかに信じられないことでした。

お互いに戦争中、親の疎開先である信州篠ノ井町(現在は長野市)の通明小学校で一緒の時期があり、私は五明さんの一年後輩でした。それから十数年後、五明さんは、何の因果か法政大学において経営学部を卒業後、法学部に修士入学され、私の一年後輩となりました。法学部同窓会では私が会長、五明さんが理事長というコンビで、14年間、共に歩んできました。

た。五明さんの「母校愛」の塊と「フットワークの良さ」と「明るい性格」は、会長である私にとって何物にも代えがたい心強いものでした。五明さんのおかげで、どんな難問もたちどころに解決し、実行されるため法学部同窓会は順調に活動の幅を広げてきました。恒例となった毎年の「卒業を祝う会」、「就職支援の集い」、「ゼミ対抗野球大会」、など現役学生に多くの働きかけを積み上げてこられたこと、さらに法学部に「寄付講座」を提供することによって、法学部教授会との関係を濃密なものにしてきたことは、五明さんを中心とした理事会の積極的な活動のなせる業でした。本当に五明さんのご功績に、改めて深甚の謝意を申しあげるとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

2 組織の若返りの必要性と若手会員の入会促進
昨年末ごろから、理事会では、法学部同窓会の次へのステップとして組織の見直しを模索し始めました。背景には、全卒業生が卒業と同時に加入することになった校友会の新たな組織改革があります。が、わが同窓会として、若い卒業生を受け入れるに足る組織として積極的にどうあるべきかを考えなければ発展はないとの強い思いがあったのではないかと思います。

3 会長、理事長制度の見直しと理事長制度の廃止と会長就任
昨年末の事務局長との意見交換のなかでの第2の問題は、会長、理事長という他学部同窓会にはない「二頭体制」の見直しでした。この体制を法学部同窓会が確立したのは、15年ほど前のことで、当時は会長職の負担を軽減し、いわゆる大物会長に就任していただくための方策として考えられたものではないかと思われまふ。しかし、この「二頭体制」は対外的には解りにくく、他学部同窓会にはない体制でしたので、私も事務局長と同様に見直しが必要であるという認識を示しました。その後、五明理事長からもご意見を伺ったうえで、この問題についても今年の初め頃から理事会内で議論され始めました。こうしたなか、私は「二頭体制」廃止の促進に資するかという思いもあり、理事会に高齢を理由に会長職を辞任したい旨の文書を提出しました。理事会内では、急速に見直しが図られ、理事長制度を廃し、会長による一本化が決定

直しを模索し始めました。背景には、全卒業生が卒業と同時に加入することになった校友会の新たな組織改革があります。が、わが同窓会として、若い卒業生を受け入れるに足る組織として積極的にどうあるべきかを考えなければ発展はないとの強い思いがあったのではないかと思います。

い、この問題について理事会での審議を始めました。後述する財政基盤の確立と相まって、現在の理事会内部でもこの問題についての具体策が検討されています。

4 財政基盤の確立と会費の皆さん、会費納入をお忘れなく
同窓会は、会員相互の親睦は当然のことながら、法学部学生への多様な支援活動を通して母校に貢献することが重要な任務となっています。

「各種懇親会」や「六大学野球観戦ツアー」、「研修旅行」など親睦を深める活動も活発ですが、近年は、我々の後輩である学生への各種支援活動が拡充され、法学部への「寄付講座」の提供も3年目に入ります。さらに、奨学金の提供なども視野に入れた充実した支援活動も考えられます。

こうした各種活動は、潤沢な財政基盤がなければ実現できません。同窓会の財政は、会員の会費によって賄うことが基本です。そのためには、現在、約1600名しかいない会員の増加を目指すことが何よりも必要です。校友会と異なり、自動的に大学(法学部)が会費を代理徴収してくれるわけはありませんから、同窓会が主体的に会員の加入活動をして会費を徴収しなければなりません。毎年、800人規模の法学部卒業生が誕生するのにも、加入してくる人数は一けた台という有

5 法学部100周年記念について
1920(大正9)年の「大学令」により総合大学としての法政大学が誕生し、法学部と経済学部が設置され、ここから法政大学法学部の歴史が刻まれることになりました。初代の法学部主任(実質的には現在の法学部長)はご存知の方も多々いらっしゃると思いますが、薬師寺志光教授(民法)で、このときから教授という職名が用いられ、教授会が組織されました。ちなみに、翌1921年4月に、現在の富士見校地に新校舎が完成してまいりました。

2月月初めより、すでに3回の委員会が開かれ、100周年シンポジウムの実施と記念祝賀会の開催が検討されています。開催時期は、2020年9月26日(土)となっております。内容の具体化はまだ検討の途中です。今後、会員の皆様にも途中経過をお知らせしながら、同窓会として、学部教授会、大学当局、法学部学生らとともに法学部100周年に向けて祝意を共有していきたいと思っております。了承のほどお願いいたします。

五明理事長を中心にして新会長の選出が進むかと思われた矢先、五明理事長の突然のご逝去で、混乱するなか、私が再度会長の任に指名されました。一度辞意を表明した私ではありますが、諸般の事情を考慮し、また当面の緊急性に鑑み、お引き受けすることにしました。

引き受けた以上は全力で課題の解決に取り組みたいと存じますので、会員諸氏のご協力をお願い申し上げます。しかし、私も五明理事長と同世代でありますので、同窓会として後任の若手会長を模索していただくことをお考えいただければ幸いです。

現在の会員の会費納入状況も厳しいものがあります。1600名の会員のうち毎年の会費納入者は約300名程度で推移しています。4000円の年会費で300名しか納入していただければ、120万円しか収入がないわけですから、同窓会の活動など十分にできないことになりかねません。在学生に対するサービスとして高い評価をいただいている「寄付講座」などは特別寄付金の積み立てを崩しながら実施していますが、安定的な財政基盤が確立されないと美施も困難になりかねません。さらに、在学生に対する給付奨学金制度も是非実施したい課題ですが、現在の財政規模ではまだ難しい状況です。

現在の会員諸氏にはこのように事情を受け止め、会費の着実な納入をお願いしたいと存じます。理事会としても、この問題ばかりでなく、新会員の拡充に向けた取り組みなどを積極的に進めていく所存です。

部設立100周年となります。大学の理事会では、法学部100周年の記念行事の実施を法学部に要請し、法学部教授会内にその実行委員会が誕生しています。法学部同窓会にも実行委員会から協力の要請を頂いておりまして、私と田中義教副会長が委員会に参加しています。

2019年度定期総会・懇親会のお知らせ

日時 2019年6月29日(土)
受付開始 午前11時00分
場所 【定期総会・講演会】市ヶ谷キャンパス ゲート棟 G201教室
【懇親会】市ヶ谷キャンパス ゲート棟3階「つどひ」
最寄り駅 JR市ヶ谷駅から徒歩10分
東京メトロ有楽町線・南北線の市ヶ谷駅、都営新宿線の市ヶ谷駅から徒歩10分
懇親会費 7,000円
定期総会 午前11時30分～
講演開始 午後0時00分～
講師 武生昌士/法政大学法学部教授
蜂谷和弘/法学部同窓会理事(東洋プロパティ株式会社法務部)
演題 「法学部同窓会寄付講座の成果と展望」(仮題)

法学部同窓会では、2017年度秋学期から、その費用を法政大学に寄付し、在学生に対し、企業・団体法務部の実務に関する授業を提供しています。これが寄付講座です。講師は、法政大学の卒業生と他大学の卒業生が担当しています。この寄付講座では、法律実務家だけでなく、企業・団体の法務部も法律の専門的素養を生かせる、社会的にも有用かつやり甲斐のある職場であることを理解し、そのような職場を目指してどのような勉強をおくべきかを学んで貰うものです。武生昌士教授はこの寄付講座の担当であり、蜂谷和弘理事は講師経験者です。両氏から、実際の授業の内容や学生の学習状況を踏まえ、どのような成果が認められるか、また、今後の授業のあり方等について語って頂きます。懇親会 午後1時10分～

※法学部同窓会会員以外の方の参加も歓迎します。講演だけの参加も結構です。事前に事務局に連絡を頂けると助かります。以上

# 私が法政大学法学部の 教員になれたわけ

法学部長 和田幹彦



法政大学法学部の教授  
になれたのは、四つの偶

## 法学部 教員紹介 2019年度 教授会執行部

次に一九八四年、ドイツに渡って早々出会った、台湾の院生の言葉「是非認めてあげなさい。」と掛け合ってくれましよ。僕も修士号なしで博士号を取ったからね。」

私も博士課程に応募した。学部長事務室秘書の返事は「ダメ」。が、くりかえした私は、「外国人のためのドイツ私法」の授業担当の若手女性のインタビューウィッチャー講師の研究室がすぐ近くにあることに気づき、ダメもとでノック。彼女がたまたま在室だったのみならず、話を聞き、女性故に多くの差別に耐えてきたこの有能な講師は即、電話を取って、学部長室の秘書に「台湾と日本は同

籍した法学部研究室で意見を聴いた所、「ここで切磋琢磨こそ最高の環境です」。先生に電話し「是非！」と希望へと反転しました。これがなければその後の道は拓けませんでした。運命その三。

第四に、その縁で母校の講師をしていたある日、先輩教授が曰く「今日、研究会に法政大から有名な民法教授が来る。君の存在をアピールする絶好のチャンスだ。最後に英語で簡単な質問をしただけの私に、その先生は聞いて下さった——「君は民法は教えられるかね？」私は

### 教授会主任

着任のご挨拶  
沼田雅之 教授



### 教授会副主任

計良隆世 教授  
法学部法律学科



2019年4月より、法学部教授会主任として和田学部長を補佐する立場となりました。専攻は社会法(労働法、社会保険法)です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は、社会法のなかでも、非正規労働者が直面している法的問題を研究の中心テーマとしており

まず、非正規労働者に対する処遇は、正社員のと比べてと大きな格差があります。このような問題をいまのうちに解決しなければ、日本社会の持続可能性(サステナビリティ)は失われかねないと考えています。

このような研究テーマについて、私の担当している講義で詳しく説明していることはいまでもありません。しかし、処遇の格差の話は、学生には実感がないようで、最初はあまり関心を示しません。しかし、「アルバイトの時給が大学生と高校生で違うのは問題ではないのか」と尋ねると、問題の所在がなんとなく理解できるよう

4月から教授会副主任を務めることになりました。これまで入試関連業務以外で法学部のために働いたことは殆どなく、故に分からないことが多いのですが、法学部の皆様のために少しでもお役に立てればと思っています。

法政では基礎科目の論

理学、哲学、仏教思想論を担当しています。論理学の教員として大学に採用していただきましたが、専門はインド仏教学で、東アジアには殆ど関わっていない後期中観思想の研究をしています。東京大学大学院で研究を開始したのち、スイスのローザンヌ大学に留学し、文学博士の学位を取得しました。学位論文 Madhyamika and Epistemology は2004年にウィーン大学から出版されました。

2011年に法政大学に着任した後、2016年から二年間、在外研究で、オーストリア科学アカデミーの研究所に滞在しました。その滞在中から、従来の仏教思想史研究だけでなく、仏教思想の意味・価値について研究する必要性を強く感じ、現在その研究を試行中、専門はインド仏教学で、東アジアには殆ど関わっていない後期中観思想の研究をしています。東京大学大学院で研究を開始したのち、スイスのローザンヌ大学に留学し、文学博士の学位を取得しました。学位論文 Madhyamika and Epistemology は2004年にウィーン大学から出版されました。

2011年に法政大学に着任した後、2016年から二年間、在外研究で、オーストリア科学アカデミーの研究所に滞在しました。その滞在中から、従来の仏教思想史研究だけでなく、仏教思想の意味・価値について研究する必要性を強く感じ、現在その研究を試行中、専門はインド仏教学で、東アジアには殆ど関わっていない後期中観思想の研究をしています。東京大学大学院で研究を開始したのち、スイスのローザンヌ大学に留学し、文学博士の学位を取得しました。学位論文 Madhyamika and Epistemology は2004年にウィーン大学から出版されました。

## 五明公男 理事長 追悼文

事務局長 齊藤友嘉

五明理事長は、本年3月1日に文字どおり急逝されました。私は、2月23日の法政大学経営者懇談会の賀詞交歓会にて、五明理事長がご来賓としてお元気に挨拶を述べていらっしゃる姿を拝見しておりましたので、それから一週間も経たずに訃報に接することになったのは、全く夢にも思いませんでした。おそらく、五明理事長を知る全ての方々にとっても、同じ思いであったと推察致します。

五明理事長には、平成16年に理事長に就任して頂き、以来15年近くの長期間にわたり、法学部同窓会の運営に多大なご尽力を頂きました。

五明理事長は、太陽のような明るさとエネルギーにより、法学部同窓会の様々な行事や企画を遂行されました。毎年恒例の定期総会・懇親会、卒業生祝賀会、会報発行はもとより、理事会、講演会、各種国内旅行会、六大学野球応援、海外親善旅行(台湾、北京、法学部教授会執行部との懇親会、法学部ゼミ対抗野球大会への協賛、法学部同窓会寄付講座の開講等々、五明理事長の統率の下に遂行された企画や行事は枚挙にいとまがありません。このような、法学部同窓会の運営において、五明理事長は、①

母校法政大学の発展に寄与すること、②会員相互の親睦を深めること、③世界平和に寄与することの三つを常に念頭に置かれていました。五明理事長は、どんな人とも分け隔てなく交流する包容力をお持ちで、様々な会合や出会いの際に、これはと思う人には、積極的に法学部同窓会への入会を勧誘し、着実に会員を増やす努力も怠りませんでした。また、物事を悲観的に捉えたり、他人の欠点や失敗に拘泥するようにならぬように、常にプラス思考で課題に対処される方でした。理事会を終了後は、有志の人達で食事をすることが恒例となつていますが、五明理事長は必ず出席され、歓談の中心になっておられました。この食事会では、途中1分間スピーチを行うことも恒例となっており、誰かが話している間は、他の人達は静聴するというのがルールでもとより、理事会、講演会、各種国内旅行会、六大学野球応援、海外親善旅行(台湾、北京、法学部教授会執行部との懇親会、法学部ゼミ対抗野球大会への協賛、法学部同窓会寄付講座の開講等々、五明理事長の統率の下に遂行された企画や行事は枚挙にいとまがありません。このような、法学部同窓会の運営において、五明理事長は、①

母校法政大学の発展に寄与すること、②会員相互の親睦を深めること、③世界平和に寄与することの三つを常に念頭に置かれていました。五明理事長は、どんな人とも分け隔てなく交流する包容力をお持ちで、様々な会合や出会いの際に、これはと思う人には、積極的に法学部同窓会への入会を勧誘し、着実に会員を増やす努力も怠りませんでした。また、物事を悲観的に捉えたり、他人の欠点や失敗に拘泥するようにならぬように、常にプラス思考で課題に対処される方でした。理事会を終了後は、有志の人達で食事をすることが恒例となつていますが、五明理事長は必ず出席され、歓談の中心になっておられました。この食事会では、途中1分間スピーチを行うことも恒例となっており、誰かが話している間は、他の人達は静聴するというのがルールでもとより、理事会、講演会、各種国内旅行会、六大学野球応援、海外親善旅行(台湾、北京、法学部教授会執行部との懇親会、法学部ゼミ対抗野球大会への協賛、法学部同窓会寄付講座の開講等々、五明理事長の統率の下に遂行された企画や行事は枚挙にいとまがありません。このような、法学部同窓会の運営において、五明理事長は、①

# 国民皆介護制度について思うこと

小山 雅和(昭和46年3月卒)  
(現・入間医師会勤務)

今は、国民、誰もが保  
険証一枚で、医療機関に  
かかる。

世界を見渡せば、不衛  
生な環境のために、感染  
症で命を落とす子供や、  
不安を抱えながら老後生  
活を送らなければならな  
い高齢者がいる。そう  
した中で、日本は、世界  
がうらやむ生活水準や長  
寿を手に入れた。社会情  
勢が大きく変化してきて  
いる中でも国民皆保険を  
堅持し、その果たしてき  
た役割は大きい。

この国民皆保険制度が  
1961年に、確立して  
から約半世紀が経過す  
る。

実はこの公的医療保険  
の歴史の流れの中で、草  
創期には埼玉県の政治家  
や行政が大きく関わって  
いる。1955年の第三  
次鳩山内閣の小林栄三  
(現、川口市)が厚生大  
臣として入閣し、国民年  
金・国民皆保険の導入に  
尽力された。当時の私邸  
が国の登録有形文化財と  
して登録され、現在、北  
栄三が厚生大臣の時に初  
めて厚生白書が発行さ  
れた。この白書によれば、  
今から37年以上前(1982  
年)に初めて、「高齢化社  
会への本格的な対応」が



小山 雅和(昭和46年3月卒)  
(現・入間医師会勤務)

「い」がいわれた。その2  
年後の1984年に「人  
生80年時代への対応」が  
主要な課題となった。  
そして、その翌年(1985  
年)には「長寿社  
会における社会保障」と  
いうタイトルがつけられ、  
今から34年前には現  
行の国民皆保険制度を中  
心とする社会保障制度の  
問題点が指摘された。そ  
してその翌年(1986  
年)には「社会保障制度  
の再構築に向けて」とな  
り、小手先の改革では、  
社会保障制度が存続でき  
ないとの危機意識を持つ  
に至っている。今から30  
年も前にである。

理由は、ご承知のよう  
に、高度経済成長の終焉  
とこの制度の成立時には  
想定されていない若年層  
と高齢層の人口の逆転現  
象が起きているからであ  
る。

約半世紀の間の社会情  
勢がどのように具体的に  
変化してきたのか、政府  
の対策が後手後手に回っ  
ていたということが、厚  
労省が発行する厚生白書  
を時系列に見ると分か  
る。

実は、先に述べた小林  
栄三が厚生大臣の時に初  
めて厚生白書が発行され  
た。この白書によれば、  
今から37年以上前(1982  
年)に初めて、「高齢化社  
会への本格的な対応」が

解決策の第一歩とし  
て、私も含め多くの人  
が、日々の生活の中で、  
今ある現実や自らの利益  
にとらわれすぎないよう  
にすることが大切であ  
る。特に制度を創る国会  
議員には率先して頂くこ  
とである。橋本政権の財  
政構造改革から20年余  
の公的債務は社会保障費  
の急増を主因に大きく膨ら  
んだ。今年の10月には消  
費税率が上がるが、政治  
家には依然、「増税では  
選挙に勝てない」という  
岩盤がある。

次に、医療を他人任せ  
にしないことである。  
体調が悪ければ病院に  
行くが、一方でこれだけ  
医療保険財政が逼迫して  
いるか、そもそも医療に  
はどれほどのお金がかか  
っているのかを知ってい  
る人はどのくらいいるだ  
ろうか。私たち一人一人  
が、医療保険制度を自分  
事として受け止めて、よ  
い層、健康への意識を  
高め、医療費を節約して  
いくことが必要である。

第三に、国には財源の  
確保について、更に努力  
して頂きたい、というこ  
とである。  
財源は、既存のどこか  
から持ってくるか、新し  
く創るしかない。消費税  
が10月から10%に上がる  
が、その財源の一部は既  
に先食いしているし、更  
に税率を上げない限り、  
財源としては心許ない。  
過日、有力議員の講演  
会で、

「歳出カットを徹底する  
と増税の方が良いという  
議論になる」という名  
言を残した  
かつて小泉首相は、  
「歳出カットを徹底する  
と増税の方が良いという  
議論になる」という名  
言を残した

「歳出カットを徹底する  
と増税の方が良いという  
議論になる」という名  
言を残した

## 2018年度卒業生の進路状況について

法政大学キャリアセンター  
小金井 事務課長

今村 公勇



2018年度卒業生の  
民間企業や団体への就職  
希望者内定保有率は、98  
・4%(4月1日現在の  
速報値)と同規模他私大  
と比較しても良好な数値  
となりました。学生優位  
の売り手市場と巷間言わ  
れる一方、一部金融業界  
などで採用数を絞る動き  
もあり、他業界へ波及す  
るのではという懸念もあ  
りました。全体として  
は、幅広い業界、職種に  
おいて積極的な採用活動  
が継続しており、良好な  
結果に繋がりました。

- ④製造11・4%、⑤  
情報・通信9・6%、⑥  
運輸・不動産・公益9・  
3%、⑦卸・小売9・1  
%となっています。
- 【主な就職先】  
法学部生の主な就職先  
としては、日本年金機  
構、警視庁、三菱UFJ  
信託銀行、東京国税局、  
ソフトバンク、みずほフ  
ィナンシャルグループ、  
りそなグループ、法務省  
などが挙げられます。
- 【現在の就職支援状況】  
キャリアセンターでは  
より良いサポートを行う  
ために、就職環境の変化  
に応じて就職支援行事の  
見直しを行っています。

「歳出カットを徹底する  
と増税の方が良いという  
議論になる」という名  
言を残した



箱根駅伝  
総合順位6位

同窓生の皆様、今日は。  
昭和57年卒業の阿部豊と  
申します。

今年も校旗の小旗を持っ  
て、権太坂最高点で母校  
の選手の手を待ちます。今年  
は私以外に法政の校旗は  
見当たりませんでした。

- 下西技研工業株式会社  
代表取締役 西 孝  
〒102-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ
- 永川 清  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ
- 大塚 孝子  
〒102-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ
- 前本 正彦  
〒102-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ
- 市川 喜通  
〒102-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ
- 山崎 雅彦  
〒102-0825 東京都新宿区神楽坂5-30 イセヤビル6階  
TEL 03(52261)2810  
FAX 03(52261)2810  
URL: www.simoteco.jp  
◆東京 03-3551-5511 第2双葉ビル7F  
TEL 03-3551-5511 FAX 03-3551-5511  
\*昭和44年法学部卒  
広島お好み焼き くろみ

# 法学部卒業生祝賀会が 開催されました

組織委員長 宮下正博



3月24日の卒業式・学位授与の終了後、夕方5時半から、富士見ゲート3階の「つどひ」において、法学部卒業生の祝賀会が開催されました。本祝賀会は、法学部と法学部同窓会の共催で毎年実施されています。200名を超える卒業生と先生方、同窓会会員のみならず参加して、盛大な祝賀会となりました。



## 理事会だより

事務局長 齊藤友嘉

○平成30年9月以降、理事会では、▲法政大学校友会の2013年度年度同期会会員の所属変更への対応について協議しました。そして、同年11月の理事会で、2013年度年度同期会会員向けの入会勧誘文書と入会申込書式を作成しました。現在、この入会勧誘文書と入会申込書式を活用し、法学部同窓会への入会を働きかけて行くことを準備中です。

○平成30年度の決算は、一般会計の収入実績は予算額を下回りましたが、支出の実績も抑制され予算額をかなり下回った結果、時期繰越金が93万円に上りました。しかし、一般会計の時期繰越金が93万円程度に止まるといえることは、一般会計の資産が同金額程度しかないことを意味し、財政基盤としては決して十分とはいえません。今後、会費収入と寄付金の増額について、具体的施策を工夫し、実践することが理事会の重要課題です。

## 法政に 支えられて

佐々川 直幸

この度、法学部同窓会の理事会にて新理事に選任して頂きました佐々川直幸と申します。昭和59年3月法律学科卒業で、出身は長閑な田園地帯の広がる東北・岩手です。在学中は民法の下森ゼミにて下森定先生より薫陶を賜り、また多くの優秀な先輩や同期・後輩に囲まれ「よき師よき友つどい結べり」という校歌のよき素晴らしい学生時代を過ごさせて頂きました。



## 新理事 紹介

直幸 彰  
高橋 高橋

## 理事就任の ご挨拶

高橋 彰

初めまして。この度、法学部同窓会の理事として承認いただきました。高橋です。平成19年に卒業後、厚生労働省(国家一種法律職)に入省し、新型インフルエンザ封じ



ら実は法政の選手や応援団の後輩たちに「私たちが頑張っていますので先輩も頑張ってください」と応援されていたことに気づきハッとしました。マーガレット・F・パワーズの「あしあと」という詩集(太平洋放送協会・1996年出版)に、「あしあとが一つだったとき、私はあなたを背負って歩いていた。」という一節がありました。これは自分が人生でいちばんつらく悲しいときに孤独に一人で歩いていたと、思っていたら、実は助けられていたと気づかされたという気持ちで同窓会の理事の仕事が出来る後とも何卒よろしくお願いを申し上げます。

先日、同窓会理事の諸先輩方にお誘い頂き久しぶりに神宮の六大学野球を観戦し法政の応援に行かせて頂きました。「チャンス法政」の応援歌とともに懐かしい学生時代にタイムスリップしたかのような気持ちになり、いつの間にか応援の声も大きくなっていました。帰路、法政を応援しながら

じられます。また、旧・法政大学第一高等学校を卒業しましたので、生粋の法政っ子であると自負しています。卒業後もボランティアとして本学公務人材育成センターに携わり、また、非公式の公務員、マスコミの会などに参加させて頂いてきたことが縁で、この度理事にご推薦いただきました。法政卒業生の輪にはいつも勇気をいただいております。若輩ではございますが、先輩方のご指導を賜りながら、同窓会を盛り上げるべく、微力を尽くしたいと存じます。

## 東京六大学 野球観戦

齊藤 友嘉

去る4月27日(土)、神宮球場にて、第1試合の法政対慶応1回戦を、法学部同窓会の会員ほか約10名で観戦し、母校の応援をしました。

試合は、法政が1回表に1点を先制し、暫く膠着状態が続きました。しかし、後半になって慶応に合計5点が入り逆転されました。中盤までは、法政優位にゲームが展開していただけに非常に残念でした。ただし、最終回に法政がソロホームランで一矢を報いましたので、2回戦以降に期待を持つことができ

## 新入会員

会員No.	ふりがな	氏名	学 科	卒 年	
				平成27	27
6476	わたなべ けいこ	渡邊 敬子	法 律	平成27	27
6477	くろかわ なおたけ	黒川 直毅	法 律	平成24	24

## 会費納入 のお願い

財務室長 大塚孝子

会費納入にご協力いただき、ありがとうございます。昨年度の会費納入者は、二九六名で、終身会員の入会はありませんでした。会費納入総額は、119,1千円です。

この他に会報に掲載される名刺広告が1コマ1万円、2回の発行でしたので、31コマ、31万円の収入がありました。会報への広告は、どなたでもお申込みいただけます。ご希望される方は事務局宛てお申し込みください。



特に今年度は、同窓会の資金がかなり減少しておりますので、会費のほか、寄付もお願いできればと思っています。どうかよろしくお願います。

社会福祉法人シルヴァーウィング  
常務理事 **石川 絵梨**  
〒104-0041 東京都中央区新富一丁目四番六号  
電話 〇三三五五三一五二二八  
二〇一〇年三月卒

パナソニックビルダーズグループ  
株式会社 ハイスペース  
専務取締役 **川内 恵司**  
〒342-0055 埼玉県川口市吉川一丁目19番地1  
TEL 0448(981) 54887  
E-mail: hiohio@highspace.co.jp  
昭和57年3月 法学部政治学科卒業

法政大学法学部同窓会理事  
弁護士 **佐々川 直幸**  
〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目十五番十二号  
クレジデンス銀座タワー10階佐々川法律事務所  
電話 03(5524) 52000  
FAX 03(6740) 70002  
昭和五十九年三月 法学部法律学科卒業

法政大学法学部同窓会・副会長  
広報委員長 **佐藤 公平**  
〒380-0161 埼玉県熊谷市万吉772-1103  
E-mail: sato-hosei@com.zaq.ne.jp